

# 横芝の碑

(その二)

## 小さいお母ちゃん

### 〈孝子とく之碑〉

上塚小学校から五十メートル程下り、砂利路を右に折れて往きますと間もなく左手が墓地になっていきます。その中に高さ二メートル余りの碑が道路に向って建っています。これが孝子とくの顕彰碑です。とくは明治三十七年七月に屋形の佐瀬丑次郎さんの長女として生まれました。生来の利発者で心の優しい少女でした。が、とくが小学校へ入った頃から父親丑次郎さんは病氣勝になり、母親のサタさんは父親の分まで野良仕事に励ま



していましたが、母親代りになつていくとくを慕つて後を追うので止むなくこれを背負って登校することも度々でした。それでも成績は常に一番で「小さいお母ちゃん」と愛称されて級の人望を一手に集めていました。こうした健気な働きは、上塚村ばかりでなく近隣町村の評判にもなりました。大正五年一月、とくが小学校六年の時、当時としては極めて榮譽とされていた県知事表彰として金一封が授与されました。そうした立派な少女でしたが長い苦勞のためか十六才という若さで逝くなりましたが、この徳行はその後も少年少女に対して訓め言葉に引用されてきました。

昭和四年、上塚村処女会(後の女子青年団)等が中心になりその碑を建立して事蹟を刻んでこれを顕彰し後世に伝えることになったのです。写真はその碑で、表には、孝子、佐瀬とく之碑、と刻まれ、裏には、

明星輝く粟山河畔暮末二頌  
学海保漁村翁アリ、大正二孝  
子佐瀬とく出ツ、父ハ丑次郎  
母ハサタ、明治三十七年七月  
一日ヲ以テ上塚村屋形ニ生ル  
資性温良伶俐幼ヨリ至孝也、  
其ノ費ニ於ケル學術優等品行  
方正毎年度ノ首席ヲ占ム、然  
シテ家貧シク加フルニ父丑次  
郎多年病床ニアリシ為一家頗  
ル生計ニ苦シムとく女若小ニ  
身ヲ以テ夙ニ起キ夜ハ三更ニ  
至ル迄餐ニ在ルノ外母ヲ助ケ  
共ニ耕シ共ニ糶ヒ具に辛苦ヲ  
嘗メ一向薬飼ト糊口ニ糧シ専

ラ父ノ回復ト弟妹ノ養育ニ力  
行心志ヲ碎キ病其ノ身ニ至ル  
ヲ知ラス篤行遂ニ千葉県ノ知  
ル所トナリ大正五年一月官ハ  
金一封ヲ賜フテ其ノ至孝ヲ表  
彰ス。是レとく女十三才尋常  
六年ノ時也、然ルニ惜シイ哉  
天命咨カニシテ僅カ十六才父  
ノ後ヲ追フテ夭折ス然ルト雖  
モ其ノ行蹟ヤ人ノ龜鑑トシテ  
永遠ニ不朽也。  
くれなひの  
いろかもしるぎ  
のうめ哉 鉄弓

前上塚村処女会長 伊藤兵一郎 撰文  
上塚村尋常小学校長 五木田孝二郎 謹書  
昭和四年一月 上塚村処女会 建之  
と刻んであります。(撰文は大分難かしい文字や熟語が入っていますので活字等の関係から少し正確さを欠くかも知れません。予め御了解をおねがいいたします。)  
(給食センター 小沢所長寄稿)

## 不幸な人々に

### 愛の手を



10月1日から  
みなさんに赤い羽根で親しまれてきた共同募金も、今年で二十六年目を迎えました。この共同募金運動は、みなさんの善意で身よりのないこともやお年寄り、病氣や体が不自由で働けない人など恵まれない人々を救おうとする「たすけあい」の精神に根ざした国民運動で、現在のわが国

町選挙管理委員会から、四十七年九月一日現在の、選挙人名簿に登録されている有権者数の発表がありました。それによると有権者総数八千八百五十三人と昨年同期より百三十三人の増となっており、女性の有権者が全有権者の五十三パーセントをしめております。尚、投票区別有権者数は別表のとおりです。

### 町有権者数

八、八五三人

選挙発表

### 選挙人名簿登録者数

投票区	男女別		計
	男	女	
第一投票区	888	971	1,859
第二投票区	1,092	1,222	2,314
第三投票区	1,229	1,437	2,666
第四投票区	417	464	881
第五投票区	539	594	1,133
合計	4,165	4,688	8,853